

# 中信大会の連絡事項

## 【共通事項】

- 1 赤帯・青帯を使用する。各校・各選手は準備すること。専門部では準備しない。  
なお、帯についてはJKF及び高体連のラベルがあること(中信大会では1分ルール適用外)
- 2 道着(上衣)の胸紐の使用は不可とする。また、腰紐については必須。
- 3 空手道着の個人名の刺繍は姓(苗字)又はフルネームが望ましい。また、色は黒色が望ましい。なお、英語の筆記体は好ましくない。

## 【組手競技】

### 〔安全具〕女子5点・男子6点を必ず着用し、不備な場合は1分ルールを適用する

- 1 女子：①ニューメンホーV・VI・VIIのいずれか。(安全上の観点からVIまたはVIIの使用が望ましい)
  - ②胴プロテクター
  - ③シンガード
  - ④インステップガード
  - ⑤拳サポーター
- 2 男子：女子5点に以下を加える
  - ⑥ファウルカップ

※①～③は全空連指定品 ④～⑤は全国高体連空手道専門部検定品
- 3 主なルール変更
  - ・「先取」方式を採用
  - ・「後しばらく(15秒未満)」に既に「先取」を取得している競技者が時間を無駄にする行為でC2の反則注意を受けた場合、「先取」は取り消される。尚、一度失った「先取」はその後得ることはない。

## 【形競技】

### 〔個人形競技〕ベスト8まではフラッグ方式。それ以降は得点方式

- 1 ベスト8まではトーナメント制を採用しフラッグ方式で勝者を決定する
- 2 それ以降は、トーナメントの山の左右それぞれの4名によるランキングマッチとする
- 3 ランキングマッチの結果によってメダルマッチを実施し、順位を決定する
- 4 必要形数については、プログラムの別表を参照のこと。**必要形数は最大で4つ必要**

回戦 (ラウンド)	形	方式
1・2回戦(32名まで)	第一・第二指定形から選び、同じ形でも違う形でもよい	フラッグ方式
1・2回戦(32名以上)	第一指定形	フラッグ方式
3回戦 (32名以上)	第二指定形	フラッグ方式
ランキングマッチ	得意形A	得点制
メダルマッチ	得意形B	得点制

- 5 得意形については、競技規定に掲載されている得意形リストより選ぶ
- 6 得点制の場合は、技術点(70%)・競技点(30%)の2項目の合計点による判定

### 〔団体形競技〕コロナ禍の特例方式

- 1 出場校が8校未満の場合は、即メダルマッチとする
- 2 その場合の必要形数は1つとし、演武する形は得意形リストより選ぶ
- 3 分解は行わない
- 4 得点制の場合は、技術点(70%)・競技点(30%)の2項目の合計点による判定

## 【大会会場準備について】

集合時間を8時00分とし、出場者全員で会場準備にあたる。

## 【観客について】

- 1 来場(観客)者は、出場選手1名につき1名のみとする
- 2 来場(観客)者は、2週間前からの健康チェックシートの提出を義務づけ、未提出の場合は入場をお断りさせていただきます
- 3 当日、会場入口にて検温(非接触型)を実施し、一回目に37.5℃以上を計測した場合、5分後に二回目を行います。(一人2回まで計測) 原則37.5以上の方の入場はお断り頂きます
- 4 当日、喉の痛み、咳、痰、呼吸困難、味覚障害、嗅覚障害、下痢、嘔吐等の有無を確認させていただきます
- 5 マスクの着用を義務づけ、アルコール消毒をこまめに行っていただきます